

## 審議会等の議事の要旨【要点】

会議名称	令和3年度第1回立川市交通結節推進協議会
開催日時	令和3年10月11日（月）午前10時～11時45分
開催場所	JR立川駅周辺（現地調査）、立川市女性総合センター第3学習室（現地調査の振り返り～議事）
次第	<p>1. サイン整備の現地調査～振り返り（午前10時～10時50分）</p> <p>（1）現地調査（午前10時～10時50分）</p> <p>（2）振り返り（午前10時50分～11時15分）</p> <p>2. 議 事（午前10時50分～午前11時45分）</p> <p>（1）令和2年度歳入歳出決算、令和3年度予算案について</p> <p>（2）立川ターミナルサインの管理規程について</p> <p>（3）今後のスケジュールについて</p> <p>（4）中国語・韓国語版 立川駅周辺案内マップ（報告）</p> <p>（5）案内サイン整備等の事後評価アンケートについて（報告）</p> <p>（6）その他</p>
配布資料	<p>資料1：案内サインの整備 設置箇所別サイン一覧</p> <p>資料2：案内サインの整備 ルート別の既存サインの改善状況</p> <p>資料3：案内サインの整備 利用者の意見等</p> <p>資料4-1：令和2年度立川市交通結節推進協議会歳入歳出決算書</p> <p>資料4-2：令和3年度立川市交通結節推進協議会歳入歳出予算（案）</p> <p>資料5：立川ターミナルサイン管理規程（案）</p> <p>資料6：立川市交通結節推進協議会のスケジュールについて（案）</p> <p>資料7：中国語・韓国語版 立川駅周辺案内マップ（配布用マップ）</p> <p>資料8：事後評価アンケート（案）</p>
出席者	<p>[委員]</p> <p>小早川悟会長、稲垣具志副会長</p> <p>野澤英一委員、島田尚利委員、秦野凌委員、米澤暁裕委員、藤原廣彦委員、松本洋征委員、植木修委員、上田茂雄委員、伊藤正人委員、村本慎治委員、山本繁樹委員、谷口信夫委員、木内盛雅委員、若林勝司委員、中野史朗委員</p> <p>[事務局]</p> <p>庄司康洋（交通対策課長）、加藤暁子（交通企画係長）、岩崎泰之（交通企画係主任）、一ノ瀬達郎（交通企画係主任）井土由宇子（交通企画係主事）</p>
公開及び非公開	公開
傍聴者数	無し
会議結果	<p>1. サイン整備の現地調査～振り返り</p> <p>（1）JR立川駅周辺で平成31年度・令和2年度に整備した交通案内サインの現地調査を行った。</p>

(2) 現地調査をもとに交通案内サインについて振り返りを行った。

<会長>

案内表示自体は綺麗に整理されて良くなったと思う。ただし、路面サインが小さくて見にくかったのと、番号があの状態だと読めないと感じた。ほかにも矢印のつけ方が難しいと感じる部分があったので、利用者の意見を聞くなどして確認したほうがよい。また、路面・壁面両方に「S1」など黄色のベンチマークがある場所はとても分かりやすかったが、何ヶ所か片方しかない場所があった。予算等の関係もあるが出来るだけ両方につけたほうがよい。

<委員>

全体的に良い方向に改善されたと思う。路面サインは、大きさや設置場所などは改善の余地があるのではないか。また、ピクトグラムの意味などが普及していくとサインへの理解が深まっていくので、マップなどがホームページからダウンロードできるとよい。サインとは直接関係はないが、モノレール立川北駅エスカレーター下にある AED 設置場所の表示のようなものがもっと多くあったほうがよいと思った。

<委員>

以前、立川駅を利用したときに 11 番のバス乗り場に行こうとして、「N11」の黄色い階段を降りたらバス停がなかったという経験があり、サイン番号とバス乗り場番号が混同しやすいと感じた。素人考えではあるが、階段を「N11」とするならばバス乗り場を「N - a」とするなど、区別が出来ていると混同しなかったと思う。

<会長>

私も同じ印象を受けた。地図と番号を両方見ると分かるが文字盤だけ見ると分かりづらい部分はあるかと思う。これは設置前に議論があった部分なので、少し検討が必要だと感じる。

<委員>

複合タイプのサインの中で「窓口サービスセンター」という表示があるが、名称だけだと何だか分よく分からない。「立川市役所」と前につけると分かりやすくなるのではないか。あと、「S2」のデッキ上のサインの向きが、隣にある路上喫煙禁止のサインと逆向きに設置されていたので、向きはそろえたほうがよい。

<副会長>

計画者が想定している情報の取り方や順序でサインを捉えていけば間違いなく辿り着ける状況であることは高く評価できる。ただし、全員がそのような情報の取り方をするわけではないので、途中からバス乗り場や昇降設備等のサインに気づいて動いた場合は混乱する

可能性があるといった、新たな視点があたえられている。基本的にはJR立川駅を起点として、モノレールやバスへの乗り換えや周辺施設に行くことを想定し、視覚障害や車いすの方など多様な主体へ情報を提供するといった視点では完成度は高いと思うが、逆にJR立川駅に向かってサインの導線を辿って行けるのかなど、まだまだ検討の余地があると感じた。例えば、南口S1はJRの改札から出た場合は分かりやすいが、モノレールから来た場合は発見しづらいなど。あとは、南口バス停で降りた人がエレベーターでデッキに上がるときに柱を回り込む必要があるが、柱にはS3という表示があるものの、乗り口が死角となっているので、矢印を入れるとより分かりやすくなる。現状のサイン整備に満足せず、誰一人取り残さず利用できるようにするという視点で、もう少し詰める必要がある。

## 2. 議事

(1) 令和2年度歳入歳出決算、令和3年度予算案について事務局より説明を行い、質疑応答を行った。

<会長>

事務局より説明のあった、令和2年度歳入歳出決算と令和3年度予算案についてご意見があればお願いしたい。

<全委員>

特になし。

<会長>

特に意見等は無いようなので、令和2年度歳入歳出決算と令和3年度予算案について、本協議会として承認したい。

(2) 立川ターミナルサイン管理規程（案）について事務局より説明を行い、質疑応答を行った。

<会長>

事務局より説明のあった、立川ターミナルサイン管理規程（案）についてご意見があればお願いしたい。

<全委員>

特になし。

<会長>

特に意見等は無いようなので、立川ターミナルサイン管理規程（案）について、本協議会として了承したい。

(3) 立川市交通結節推進協議会のスケジュールについて事務局より説明を行い、質疑応答を行った。

<会長>

事務局より説明のあった、立川市交通結節推進協議会のスケジュールについてご意見があればお願いしたい。

<副会長>

資料にもある「スパイラルアップ」とは、PCDAを回しながらどんどん高めていくという意味で、バリアフリーやユニバーサルデザインの世界では鉄則であり、やりっぱなしでは駄目ということ。共生社会の実現やSDGsの誰一人取り残さないという考え方が浸透している中で、社会情勢もどんどん変化している。今まであまり着目されなかった発達障害・精神障害など外見では分かりづらい障害を持っている方への配慮や、これまで着手出来なかった視覚障害者誘導用ブロックの改善など、新しい視点や未着手の課題、バリアフリーという部分ではまだまだ改善の余地がある。本日の振り返りの中でも新たな視点や課題もでてきているので、ただ単に年1回集まって1時間くらい議論するというだけではなくて、継続的に評価していくことが必要になってくる。

<委員>

サイン表示の改善やこういうことを意識しながら改善してきたというPRをもっとしてもよいのでは。

<会長>

これだけの人が集まってお金と労力かけた成果なので、是非PR活動もお願いしたい。

<事務局>

PRについては、ちょうど新型コロナウイルス感染症の関係があり、なかなか積極的にPRすることが難しい状況があった。感染状況も落ち着きつつあるので、今回いただいたご意見も含め、市ホームページに情報を適宜アップしたい。スケジュールについても、本日いただいたご意見を踏まえて、事務局のほうで検討をしたい。また、サインの修繕等についても予算の範囲内で対応を検討する。

<副会長>

PRの必要性はとても感じている。ホームページだけでなく、例えば市内店舗のホームページの交通アクセス部分でサインを活用してもらえるように働きかけるなど、町の方々を巻き込んでいけるような工夫をしていくと、まちづくりの視点からもよいと思う。

(4) 中国語・韓国語版 立川駅周辺案内マップ（配布用マップ）について事務局より報告を行い、質疑応答を行った。

<会長>

中国語・韓国語版 立川駅周辺案内マップ（配布用マップ）についてご意見があればお願いしたい。

	<p>&lt;全委員&gt; 特になし。</p> <p>(5) 事後評価アンケート（案）について事務局より報告を行い、質疑応答を行った。</p> <p>&lt;副会長&gt; レイアウトはこの資料のとおりに行くということか。</p> <p>&lt;事務局&gt; 本日の配布資料については、あくまで業者への指示内容である。今後、指示内容をもとに業者からレイアウトが提出される予定。</p> <p>&lt;副会長&gt; そういうことであれば問題ない。設問 3-2 や設問 3-3 などは、アンケートで使用している写真を見て判断されてしまうリスクがある。我々としては、実際に見てもらったもので評価をしてもらいたいので、回答の中に「見たことがない」といった項目があってもよいのでは。また、誤誘導を招かないように、写真をもとに評価するものではないと分かるような注意書き等の工夫が必要かと思う。</p> <p>&lt;会長&gt; できれば「見たことがあるか」「変わったことに気づいたか」も聞きたい。アンケートのレイアウトができた段階で、協議会でも確認させていただきたい。</p> <p>&lt;事務局&gt; アンケートについては、業者からレイアウトが提出された段階で委員の皆さまに共有したい。</p> <p>3. その他 &lt;事務局&gt; 本日いただいたご意見については今後対応を検討していきたい。また、10月20日までに事務局へご連絡いただいたご意見については、議事録とともに後日共有させていただく。</p> <p>4. 閉 会</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
担当	まちづくり部交通対策課交通企画係 電話 042-523-2111 (2279)